

広報



# ま つ ぎ き

2013  
(平成25年)

2

No.585

祝第65回松崎町成人式



1月18日(日) 成人式



# 祝 第65回 松崎町成人式

はたちの門出、70人が大人の仲間入り

1月13日(日)、第65回松崎町成人式が、環境センター文化ホールで開催されました。式には、今年新たに大人の仲間入りをした松崎町の新成人70人(男子34人、女子36人)のうち、62人が出席しました。式は「式典」と「はたち祭」の2部構成で行われ、新成人たちは、多くの関係者に見守られながら、「成人」として新たな一歩を踏み出しました。式典では、新成人を代表して、浅井開さん(西区)と石井晶子さん(江奈)が「松崎町民として生まれ育った誇りを持ち、自分たちの手で、平和で美しい未来を切り開いていくことを誓います。」と力強く宣誓しました。はたち祭では、昌空館空手道場の演武やふるさとクイズ、伊豆松崎牛原太鼓の演奏が行われ、新成人の門出をみんなでお祝いしました。

【問合せ】  
教育委員会(42) 3971

**新成人が誕生した20年前**  
バルセロナ五輪が行われ、競泳で岩崎選手、柔道で古賀選手、吉田選手が金メダルをとりました。  
学校週5日制が導入され、公立小・中・高校で第二土曜日が休業日になりました。  
町内では、天皇皇后両陛下が長八美術館をご見学されました。



宣誓する浅井さんと石井さん



君が代伴奏、新成人宮本さん(江奈)



記念写真を撮り、再会を懐かしむ新成人



ふるさとクイズに挑戦



受付は中学生ボランティアが担当



伊豆松崎牛原太鼓の演奏



昌空館空手の演武

# 防火・防災の誓い新たに 松崎町消防団出初式



商店街をパレードする消防団員

防災への誓いを新たにしました。

その他、永年にわたって消防防災活動に貢献している団員や家族に対する表彰が行われました。

式典終了後には、ラッパ隊を先頭に消防団員、消防車両19台による町内パレードと那賀川で一斉放水が行われました。

1月4日(金)、新春恒例の松崎町消防団出初式が松崎小学校グラウンドで行われ、消防団員205人が参加しました。

式典では、中村団長が「地域住民の生命・身体・財産を災害から守るという消防団に課せられた本来の使命を改めてかみしめながら、消防団一丸となって活動強化に取り組みたい。」と訓示を述べ、地域



那賀川での一斉放水



表彰を受ける山田本部長

## 表彰

(敬称略)

### 静岡県消防協会長表彰

#### 特別功績章(30年勤続功労章)

本部 本部長 山田 亘  
功績章(25年勤続功労章、家族に対する感謝状)

5・3 班 長 山本 博  
5・4 副分団長 加賀孝志  
特別功績章(20年勤続功労章)  
1・3 副分団長 横田英文  
3・3 団 員 齋藤伸彦  
4分団 分団長 鈴木 隆  
4・2 副分団長 鈴木 薫  
4・2 部 長 新田雅彦  
6・2 副分団長 高橋康之  
6・3 団 員 鈴木健司  
6・3 団 員 美澤幸成  
6・3 団 員 高橋公二

### 功労章(15年勤続功労章)

1・1 団 員 端山智充  
1・2 団 員 鈴木貴博  
2分団 分団長 石田一嘉  
3 部 長 土屋政哉  
4・2 団 員 鈴木 力  
4・2 班 長 石黒浩一  
6・2 部 長 松本 真

### 10年勤続功労章

1 班 長 松本佳人  
1 団 員 加藤 聡  
1 団 員 鈴木啓士  
2 副分団長 関 雅人  
2 部 長 長島秀和  
2 班 長 小林恵輔  
2 班 長 八木 太  
2 班 長 福本雅洋  
3 団 員 山本尚敬  
4 副分団長 松本賢太  
4 班 長 齋藤寛寛

### 7年勤続功労章

1 班 長 光岡雅浩  
1 班 員 井村庄一  
1 班 員 佐藤友哉  
1 班 員 稲葉智浩  
2 班 員 藤井貴啓  
5 班 員 稲葉 務

### 松崎町消防団長表彰

善行章  
1・3 班 長 土屋貴嗣  
1・3 班 長 齋藤慎司  
1 班 員 佐藤公彦  
2 班 長 長島秀和  
2 班 長 八木 太  
2 班 長 吉長寛志  
2 班 長 小林恵輔

### 静岡県消防協会賀茂支部長表彰

功労章  
本部 長 奥村篤義  
2 副分団長 関 雅人  
5 部 長 芳賀 敬  
5 班 長 山本貴一

【問合せ】  
総務課(42) 3963



# IZU TRAIL

*Journey*

since 2012

## 第1回伊豆松崎・修善寺間山岳競争大会の開催迫る！

### 大会スケジュール

○3月9日(土)

午前11時～

環境センターにて参加受付

午後1時～

開会式・前夜祭

○3月10日(日)

午前6時

松崎新港をスタート

午後8時(ゴール制限時間)

ゴールは修善寺温泉独鈷公園

### ▶ボランティア募集中！▶

○募集締切 2月15日(金)

詳細は、伊豆トレイルランニングレース実行委員会にお問い合わせください。公式ホームページ <http://www.izutrailjourney.com/>にてご確認ください。

昨年の秋に、参加者の募集を開始したところ、わずか2日間で北海道から沖縄まで全国各地から、定員となる1,500人のご応募をいただきました。

3月9日(土) 大会前日より、選手、その同伴者が伊豆半島を訪れますので、住民の皆様にも温かいおもてなしの

心で接していただき、ひとりでも多くの方に伊豆ファンになって帰っていただきたいと思っています。

実行委員会では、大会の円滑な開催に向けて、関係機関と調整をしながら準備を進めています。現在は、大会運営に係るボランティアスタッフを募集していますので、多数のご参加をお待ちしています。なお、大会当日は交通規制等でご迷惑をおかけすることもあります。伊豆地域の活性化のため、ご理解、ご協力をよろしく願います。



山岳を走る選手

### 【問合せ】

伊豆トレイルランニングレース実行委員会(43)2000

### 東京電力(株)と

### 津波避難ビルの

### 協定を締結

12月26日(水)、町は東京電力(株)と、江奈の国道沿いにある東京電力(株)松崎事務所の建物、災害時に津波避難ビルとして活用する協定を締結しました。

事務所は鉄骨3階建て、避難場所となる屋上の海拔は14.9mで、国が8月に公表した南海トラフ巨大地震の被害想定による浸水深(4.7m)を上回ります。屋上には、建物裏の外階段から上ることができ、100人程度の避難スペースがあります。

事務所には職員が常駐していません。町では門扉の横へ鍵を入れた「防災ボックス」を設置しました。このボックスは震度5弱以上の揺れで自動的に解錠されますので、避難してきた住民の方が鍵を取り出して門扉を開錠し、屋上へ上がることができます。

町は8月の南海トラフ巨大地震の被害想定公表後、津波避難ビルの見直しを進めてお

り、10月に江奈のホテルコスモスと協定を締結し、今回の東京電力(株)松崎事務所でも10カ所目となります。

### 環境改善センターに 防災ボックスを設置

町では、夜間・休日に大規模地震が発生した際、津波避難ビルとなっている環境改善センターに迅速に避難できるように、出入口の2カ所に扉の鍵を入れた「防災ボックス」を設置しました。

ボックスは、震度5弱以上の揺れで自動的に解錠されますので、避難してきた住民の方が鍵を取り出して建物内に避難できるようになりました。



設置した防災ボックス

### 【問合せ】

総務課 (42) 3963

# ゆずりあい駐車場制度

～平成25年2月から始まります～

## ゆずりあい駐車場制度とは？

公共施設やスーパーマーケット等には車いすマークの駐車場が設けられていますが、一般の方が駐車場を利用してしまい、本来に必要な方が利用できないという声が多く聞かれます。

そのため県では、車いす利用者等の歩行が困難な方々に「利用証」を交付し、駐車時に利用証を掲げてもらうことで、不適切な駐車を抑制する取り組み「ゆずりあい駐車場制度」を始めます。

**【対象者】**  
対象となる方は次の①～⑥のいずれかに該当し、歩行が困難で、車いすマークの駐車場の利用を必要とする方です。

- ①身体障害者手帳
- 視覚障害1～4級の1、聴覚または平衡機能障害2～3級、肢体不自由上肢1～

- 2級の2、肢体不自由下肢1～4級、体幹1～3級、内部障害1～3級の方
- ②療育手帳Aの方
- ③精神障害者保健福祉手帳1級の方
- ④介護保険の要介護認定「要介護2」以上の方
- ⑤特定疾患医療受給者、小児慢性特定疾患医療受給者
- ⑥妊娠7カ月から産後3カ月までの妊産婦

## 【利用方法】

健康福祉課にある交付申出書に記入し、必要書類（対象であることが分かる手帳や保険証、受給者証等）と併せて窓口へ提出後、利用証の交付を受けた方が利用できます。

利用証は対象者が乗車する車両のルームミラーに掲げて駐車してください。

※代理人による申出も受け付けます。

## 〈利用証〉

○車いす常時利用の方用  
(赤色)



表 裏

○その他歩行が困難な方用  
(緑色)



表 裏

## 【問合せ】

健康福祉課 (42) 3966  
静岡県地域福祉課  
055 (221) 2844

## 確定申告会場の お知らせ

さい。

確定申告相談会場(出張相談)

【場所】  
環境センター2階研修室

【日時】  
2月27日(水)  
3月7日(木)

【時間】  
午前9時30分～正午  
午後1時～午後3時30分

【時間】  
午前9時～午後5時

確定申告会場  
【場所】  
下田市民スポーツセンター(サンワーク下田) 会議室

【期間】  
2月18日(月)～3月15日(金) ※土日を除く

【時間】  
午前9時～午後5時

※会場の混雑の状況により、案内を早めに終了する場合がありますのでご注意ください。

※この期間、下田税務署内では申告書の作成指導を行っています。

※会場では電子申告(e-Tax)による申告相談を行っています。税務署から送られたハガキまたは昨年申告時にお渡しした緑色の封筒をお持ちの方はご持参ください。

【問合せ】  
下田税務署 (22) 0185

【時間】  
2月21日(木)  
午前9時30分～午前11時30分  
午後1時～午後3時30分

【時間】  
午前9時30分～午前11時30分  
午後1時～午後3時30分

【時間】  
午前9時30分～正午  
午後1時～午後3時30分

【時間】  
午前9時30分～正午  
午後1時～午後3時30分

【時間】  
午前9時30分～正午  
午後1時～午後3時30分

# 引越しごみは正しく 計画的に出しましょう

春が近づき、転勤や進学等による引越しが多い季節になります。

引越しに伴って、たくさんのごみが出るのが予想されますが、粗大ごみや家電リサイクル法の対象製品等は収集方法を確認し、正しくごみを処分しましょう。

## ○可燃ごみについて

可燃ごみは週2回、地区ごとの指定日に収集しています。集積場所へは、必ず町の指定袋に入れ、名前を書いて、収集日当日の午前8時15分までに出してください。

また、金属等の不燃ごみが混入すると、焼却炉の故障の原因となりますので、指定袋には可燃ごみ以外は絶対に入れないでください。

一度に大量のごみ（70袋以上）を出さなければならなくなってしまう場合は、クリーンピア松崎にご連絡の上、指示に従って出してください。

## ○分別ごみについて

分別ごみは毎月2回収集しています。粗大ごみは毎月1回目の分別収集日に、植物性廃食油は2回目の分別収集日に収集しています。

家具等の粗大ごみは、あらかじめ不要になるものを調べておき、引越し前に計画的に出しましょう。

## ○町では処分できないごみ

テレビ、エアコン、冷蔵庫（冷凍庫）、洗濯機、衣類乾燥機等の家電リサイクル法の対象製品や、パソコンやディスプレイ等のパソコンリサイクル法の対象製品は、町では処分することができませんので、小売店やパソコンメーカーにご相談ください。

この他にも、中身の入ったペンキ缶、タイヤ、バッテリー、消火器等、町では処分できないごみもありますので、ご不明な点はクリーンピア松崎または生活環境課までご相談ください。

ください。

## ○クリーンピア松崎へ 持ち込む場合

ごみを決められた時間までに出すことができない場合には、クリーンピア松崎へ直接持ち込むこともできます。

なお、持ち込むときにも可燃ごみは町指定のごみ袋に必ず入れてください。

指定袋に入れられた可燃ごみの持ち込みは無料ですが、分別ごみや粗大ごみについては持ち込む重さによって料金をいただくことがあります。

## クリーンピア松崎 持ち込み受付時間

平日 8:30～16:30  
土曜・祝日 8:30～11:30

### 【問合せ】

クリーンピア松崎  
生活環境課（42） 0602-3969

# 松崎文芸

— 短歌 —

大鉢を波に洗はるる岩とみて

海桐花の枝をざつくり活ける

明日はどんな祝事のありや花鯛の

やうなる雲が空うめつくす

よそよりも大分遅れしが白菜や

大根の種をまきて安堵す

目のさえて青光りする夜の空

明日は彼岸にて母に会ひたし

ばあば嫌ひと言つてのけたりをさな子は

ママの不安を知らないままに

老いの多き山間の里に幼らの来て

かけ合ふ言葉の多くなりたり

高橋百代

岡村芳子

細田光代

土屋君子

杉山安紀子

山本智恵子

## ふるさと納税へのご協力ありがとうございました

昨年に引き続き、伊豆市にある西伊豆眼科クリニックより、松崎町から多くの患者さんに来ていただいているお礼の気持ちを込めて、ふるさと納税をしていただきました。

○ 西伊豆眼科クリニック（伊豆市）  
院長 大高 功 様  
金額 100万円



# ～まちのできごと～

## 1/2 乗り初め（雲見海岸）



雲見海岸では、今年1年の豊漁等を祈願して、乗り初めが行われました。海岸に組まれたやぐらからお餅やお菓子が大量にまかれ、多くの行楽客で賑わいました。

## 1/17 ポンカン品評会



環境センターでは、ポンカンの特産品として振興することを目的に品評会が行われました。出品された34点について、審査が行われ、斉藤さと子さん(中村)が金賞に輝きました。

## 1月中旬 さいの神作り・どんど焼き



町内各所では、1月上旬に竹等で組まれたさいの神が作られました。どんど焼きでは、さいの神に正月飾り等を飾り付け、燃やすことによって無病息災等を祈願しました。

## 1/19 弓まつり（舟寄神社）



江奈地区にある舟寄神社では、新春恒例の弓まつりが開催されました。氏子や区関係者と弓愛好家等、約50人が参加し、神事が行われた後、射会が行われました。

## 地域資源を活用した町づくり

このたび、これからの町づくりの指針となる松崎町第5次総合計画を策定しました。

この計画は、平成25年度からの10年間で計画期間とし、今後、どのような町づくりを進めていくかをまとめたものです。

計画の策定にあたっては、町民アンケート等、各種調査結果や地区説明会、総合計画委員会の意見を踏まえ、これからの町づくりの将来像を「一人ひとりが主役となり活力とやすらぎと感動のあるまち」としました。

この将来像の実現のためには、町民の皆様と一緒にあって町づくりを進め、誰もが安心して暮らすことができ、町の豊かな地域資源を活用した魅力ある町づくりを進めていく必要がありますので、ご協力をお願いします。

ところで今回の計画の中で、私が入力している施策の一つとして、第一次産業を土台とした全町丸ごとふるさと自然体験学校があ

## 町長室からこんにちは ③⑧

ります。これは当町の豊かな自然や景観、文化、歴史等、地域資源を観光客に伝えるため、町民が先生となって知識や技術を伝え、体験を通して町民の皆様が対価をいただくものです。体験メニューを多く用意して、一人でも多くの観光客の皆様にお越しいたとき、町が潤い、元気になることを心から願っています。

一方、すでに石部の棚田や八木山の炭焼き、岩地の修学旅行生の受け入れ等、地域の恵まれた資源を活用して素晴らしい地域づくりの取り組みを行っているところがあります。

私は、その他の地区においても、地域にある貴重な資源を活用してそれぞれが輝き、それにより町全体が一層明るく輝いてほしいと思います。町としてもそういう地域の取り組みに対して、微力ではありますが積極的に支援をしてまいりますと考えています。

松崎町長  
齋藤 文彦

### 町の人口と世帯

(平成24年12月31日現在)  
( )内は前月比

総人口	7,644人	(-17人)
男	3,635人	(-8人)
女	4,009人	(-9人)
世帯数	3,077戸	(-10戸)
転入	10人	転出 23人
出生	4人	死亡 8人

### 町の交通事故

平成24年12月発生分  
( )内は前年同月比

人身事故	2件	(±0)
物損事故	8件	(-1)
死者	0人	(±0)
傷者	3人	(+1)

### おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
江奈2	小鹿新作	96	金 人
東区	菅井康宏	69	伸 子
小杉原	山本紀一	76	稲 子
西区	山本えみ子	63	明
南区	菅井伸司	90	誠 次
宮内	細田義也	86	栄 作

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

### 戸籍だより (12月届出分)



### おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
北区	花 歩	女	萩原将之
宮内	ひより	女	久住広人
石部	実 夕	女	松本 晃

### ストップ!悪質商法被害

あなたも賢い消費者に⑬

#### 「投資型マルチ商法」

投資型マルチ商法とは、たとえば、知人や友人から「いい話がある」と言われて待ち合わせ場所に行ってみたところ、友人に加え、同席した人物から「新しいビジネスの代理店を募集している。数年後にプロジェクトが本格始動すれば高額の配当を受けることができる」、「他の誰かを代理店登録させることができれば一定のマジンを得られる」等と勧誘される手口です。

投資型マルチ商法は「高額の配当を受けられることができる」という投資の仕組み自体が実現不可能であったり、虚偽のものであったりする場合もみられます。また、代理店になった者は、事実上、新しく誰かを代理店登録させることによってのみしか利益を得ることができず、法律で禁止されている「ねずみ講」と実質が同一で極めて問題です。

このような勧誘を受けた場合は、安易に契約をすることなく、役場や消費者センターに問い合わせる等、慎重な対応が必要です。



【問合せ】 企画観光課(42) 3964  
(文と絵) 司法書士 山田 茂樹

## 地域交流通信

松本市安曇地区から

県道白骨温泉線

沢渡く白骨温泉が

開通しました

平成21年5月から全面通行止めをして、3年半に及ぶ大規模事業を行っていた県道白骨温泉線が昨年12月1日(土)、工事が無事終了し開通しました。

これまで冬期間は、積雪により通行止めとなっていたことから、白骨温泉へは、乗鞍高原を経由し、林道を通じて白骨温泉への通行が行っていましたが、通年通行が可能となりましたが、道路の幅員も広がり以前より安全に、所要時間も短縮され、通行することが可能となりました。

白骨温泉の歴史は深く、戦国武将・武田信玄が負傷した兵士や鉱山の炭鉱夫たちを癒す「隠し湯」として愛用したとも言われています。胃腸病に効能を持ち、「3日入れば3年風邪をひかない」と言われている白骨温泉は、今日もこんなと湧き続けながら、訪れる人を満たしています。

特に、冬の白骨温泉は、深い雪で静寂の中、時間を忘れ、ゆったりとしたぬくもりに包まれています。

交通の便が以前と比較すると大変よくなりましたので、松崎町の皆様、冬の白骨へお出掛けください。

また、名物として温泉を使っ  
て炊くお粥があります。まろ  
やかでほのかな塩味を醸して  
お米の甘さを際立て、温泉の  
効能に浸るだけでなく、味覚  
でいた、たく温泉粥も、ぜひお  
試しください。



白骨温泉露天風呂



温泉粥